

<シンポジウム> ～地域でのエネルギー自立による持続的発展を考える～

日時:2016年3月10日(木)13:00～16:30

場所:東広島市市民文化センター(アザレアホール)サンスクエア東広島内



パリ会議(COP21)では、地球の平均気温上昇を2℃未満とするのみならず、1.5℃未満に向けて努力する長期目標を決め、さらに、今世紀下半期のうちに、世界全体の人為的な排出をほぼゼロにさせる中期目標を設定するなど、社会に大きな変革を求めています。日本では電力改革が予定されていますが、大きな影響が考えられるにも関わらず、温室効果ガス削減の観点から制度設計されているわけではありません。しかし、日本に於いても先進的な取り組みを行っている地域はいくつもあります。東広島市では、環境先進都市ビジョンを策定し一部に組織横断的な取り組みも見られるようになりましたが、具体的な施策は殆どこれからという状況で、各分野の協働の取り組みが求められています。このシンポジウムでは、パリ会議後の状況と電力改革の課題を理解し、先進事例を参考にして地域の持続的発展のための方策を検討します。

■挨拶 広島大学総合科学研究科研究科長 吉田 光演

■オリエンテーション 広島大学総合科学研究科 佐藤 高晴

<講演>

COP21報告と日本の課題(仮)

特定非営利活動法人気候ネットワーク 伊与田 昌慶

電力自由化と再生可能エネルギー(仮)

関西大学システム理工学部電気電子情報工学科 安田 陽

脱温暖化を目指した街づくりと本物の贅沢

群馬大学大学院理工学府環境創生部門 宝田 恭之、小島 由美

東広島市環境先進都市ビジョンと東広島市の課題

エコネットひがしひろしま 橋野 俊子

<総合討論>

コーディネーター:

一般社団法人サステナブル地域作りセンターHIROSHIMA 薦田 直紀

主催: 広島大学総合科学研究科

21世紀科学プロジェクト群・資源エネルギー研究

後援予定: 東広島市、東広島商工会議所、エコネットひがしひろしま、広島大学総合博物館

問合せ・参加申込(佐藤高晴: wpp1@hiroshima-u.ac.jp)

最新の情報については下に示すサイトでご確認下さい。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/wpp/> (「広大 wpp」で検索)

(裏面もご覧下さい)

<交流会> ～ワインと酒とエネルギーの集いin 東広島2016～

日時:2016年3月10日(木)17:00～19:00

場所:賀茂泉館 4F泉ホール

定員:40名(申込み先着順)

参加費:4000円程度

交流会では、環境・エネルギーに関心を持つ市民やそれらに関わる企業の方、市役所関係者など各分野の方々が、講演者の参加も頂き、酒と肴を楽しみながら気軽に地域のエネルギー自立などについて語り合う場を持ちたいと思います。

主催:広島大学総合科学研究科

21世紀科学プロジェクト群・資源エネルギー研究

問合せ・参加申込(佐藤高晴:wpp1@hiroshima-u.ac.jp)

最新の情報については下に示すサイトでご確認下さい。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/wpp/> (「広大 wpp」で検索)

申込〆切:3月3日(木)



会場への地図

(会場へは公共交通機関でお越し下さい。)